

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定の確認ステップ](#)

[オンコール マネージャ サーバ](#)

[コップ サーバ](#)

## 概要

この資料は設定のためのクイックレファレンスおよびすべての Cisco Unified Communications Manager ( CUCM ) および Cisco Unified Presence Server ( CUPS ) 設定の確認としてユーザ向けの Cisco Unified Personal Communicator ( CUPC ) の deskphone や softphone を設定したときに動作します。

注 すべての設定は最小機能性に必要ではありません、しかしユーザが deskphone および softphone を両方使用できるようにする必要があります。

## 前提条件

### 要件

Cisco は CUPC および CUCM/CUPS のナレッジがあることを推奨します。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- 8.5 への CUPC バージョン 8.0
- CUCM/CUPS バージョン 8.6

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 設定の確認ステップ

## オンコール マネージャ サーバ

Cisco Unified サービスビリティ > Tools > Control Center へのナビゲート-ネットワークサービス > CM は > Cisco Unified CallManager Cisco IP Phone サービス Cisco Unified CallManager IP Phone ( CCMCIP ) サービスが CUCM サーバの走行状態にあることを確認するために保守します。

Cisco Unified サービスビリティ > Tools > Control Center へのナビゲート-サービス > CM を保守します > Cisco CTIManager コンピュータ テレフォニー インテグレーション ( CTI ) マネージャが CUCM サーバの走行状態にいることを確認するために特色にしてください。

Cisco Unified CM Administration > ユーザマネージメント > エンドユーザ > ユーザ名 > デバイス情報 > デバイス アソシエーションに疑わしいデバイスがエンドユーザと関連付けられることを確認するためにナビゲートしてください。

> ドロップダウン プライマリ 拡張は Cisco Unified CM Administration > ユーザマネージメント > エンドユーザ > ユーザ名 > ディレクトリ番号 アソシエーションにプライマリ 拡張がエンドユーザ用に選択されることを確認するためにナビゲート します。

Cisco Unified CM Administration > ユーザマネージメント > エンドユーザ > ユーザ名 > 権限情報に権限がエンドユーザ用の有効になる最低標準 CCM エンドユーザおよび標準 CTI に設定 されることを確認するためにナビゲート してください。

Cisco Unified デバイスが行と関連付けられることを確認するために行と関連付けられる CM Administration > Device > Phone > dn\_in\_question > ライン アピアランス > ユーザにナビゲート してください。

Cisco Unified CM Administration > Device > Phone > dn\_in\_question > ライン アピアランスに > 疑わしいライン アピアランスがエンドユーザおよびデバイスによって関連付けられることを確認 するために関連付けましたデバイスをナビゲート してください。

## サーバをすくって下さい

Profile> プロファイル > Users は Cisco Unified Presence Administration > アプリケーション > Cisco Unified Personal Communicator > プロファイルの CTI ゲートウェイに CUPS の CTI ゲートウェイ プロファイルがエンドユーザと正しい CTI ゲートウェイ サーバのために設定される設定され、関連付けられ、ことを確認するためにナビゲート します。

Cisco Unified Presence Administration > アプリケーション > Cisco Unified Personal Communicator > CCMCIP プロファイル > プロファイル > プロファイルのプライマリ CCMCIP ホスト及びユーザへのナビゲート CUPS の CCMCIP プロファイルがエンドユーザと正しい CCMCIP ホストのために設定される設定され、関連付けられ、ことを確認するため。

Cisco Unified Presence Administration > アプリケーション > Cisco Unified Personal Communicator へのナビゲート > 可聴周波プロファイル > プロファイルのプロファイル > Users CUPS の可聴周波プロファイルがエンドユーザと設定され、関連付けられることを確認するため

注 変更の後でクライアントを再度終了し、ログイン してください。クライアントを再インストールすることは必要であるかもしれませんが問題が残っている場合結局設定が確認される。